

事例 36 小学 6 年生を対象とした職業講話

(東北森林管理局 青森森林管理署)



- ・青森県青森市 青森市立大野小学校
- ・青森森林管理署職員による出前授業の様子（令和5(2023)年12月）

地域ぐるみで子どもを育む社会の実現を目指し、地域住民及び企業等の協力を得ながら、学校や家庭において充実した教育活動が展開されるよう支援する「青森県教育支援プラットフォーム」からの依頼により、青森森林管理署では、令和5(2023)年12月7日に青森市立大野小学校の6年生を対象として、林業や森林管理署の仕事内容について出前授業を行いました。

授業では、小学生に将来の夢や仕事について考える機会を作るという目的で、森林管理署職員が林業や森林管理署の仕事のやりがいや面白さについて、失敗談や苦労話を交えながら講話しました。本授業では小学生から積極的な質問も多数あり、小学生にはあまり認知されていない「林業」という職業に興味を持ってもらうことができました。

今後も小中学生を対象とした森林教室において、森林・林業に関する仕事を子どもたちに紹介し、将来の林業の担い手候補が増えるよう取り組んでいきます。